

# 主要講演プログラム一覧

## 理事長講演

9月16日(土) 13:25～13:55 第1会場

座長：樂木 宏実 労働者健康安全機構大阪労災病院大阪労災病院/大阪大学

PrM 日本高血圧学会みらい医療計画の達成に向けて  
Toward the accomplishment of the JSH Future Plan

野出 孝一<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>佐賀大学医学部内科学、<sup>2</sup>日本高血圧学会

## 会長講演

9月15日(金) 13:10～13:40 第1会場

座長：荻原 俊男 森ノ宮医療大学

PrL 高血圧制圧による幸福長寿を目指して  
Toward Happiness and Longevity through Overcoming Hypertension

樂木 宏実

労働者健康安全機構大阪労災病院/大阪大学

## 特別講演 1

遺伝統計学と病態解明・ゲノム創薬・個別化医療

9月15日(金) 13:40～14:25 第1会場

座長：藤田 敏郎 東京大学先端科学技術研究センター

SL1 遺伝統計学と病態解明・ゲノム創薬・個別化医療  
Statistical genetics, disease biology, drug discovery, and personalized medicine

岡田 随象<sup>1,2,3</sup>

<sup>1</sup>東京大学大学院医学系研究科 遺伝情報学、<sup>2</sup>大阪大学大学院医学系研究科 遺伝統計学、

<sup>3</sup>理化学研究所生命医科学研究センター システム遺伝学チーム

## 特別講演 2

塩味の起源と分子細胞メカニズム

9月16日(土) 10:35～11:20 第1会場

座長：伊藤 正明 三重大学

SL2 塩味の起源と分子細胞メカニズム  
Origin and molecular mechanism of salt taste

樽野 陽幸

京都府立医科大学大学院医学研究科細胞生理学

## シンポジウム 1

脳血管障害発症・再発予防を目指した血圧管理の要点ーサロゲートマーカーの活用を含めてー

9月15日(金) 10:30～11:50 第1会場

座長：北川 一夫 東京女子医科大学脳神経内科学  
古賀 政利 国立循環器病研究センター脳血管内科

SY1-1 脳卒中予防に向けた血圧変動性評価の意義  
Clinical relevance of blood pressure variability for preventing stroke

菊尾 七臣

自治医科大学内科学講座循環器内科学部門

SY1-2 脳卒中ハイリスク患者の選別とその降圧管理：脳MRIの有効活用  
Selection of patients with high risk of stroke and their blood pressure control:  
Effective use of brain MRI

薬師寺 祐介

関西医科大学 神経内科学講座

SY1-3 脳卒中急性期の血圧管理の要点ー脳出血および主幹動脈閉塞例を中心にー  
Management of blood pressure in acute stroke: Focus on intracerebral hemorrhage  
and ischemic stroke with large vessel occlusion

古賀 政利

国立循環器病研究センター脳血管内科

SY1-4 慢性期脳卒中患者の血圧管理を行う上での他の内科的リスク管理ーアテローム性脂  
質異常症の話題を中心にー  
Management of dyslipidemia in secondary stroke prevention

星野 岳郎

東京女子医科大学病院 脳神経内科

## シンポジウム 2

血圧と妊娠ープレコンセプションケアから産後血圧管理までー

9月15日(金) 10:30～11:50 第2会場

座長：鈴木 祐介 順天堂大学腎臓内科  
山崎 峰夫 医療法人社団純心会 バルモア病院 産婦人科

合同企画：日本妊娠高血圧学会

SY2-1 高血圧女性へのプレコンセプションケア  
Preconception Care for women with chronic hypertension

三戸 麻子

国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター母性内科/プレコンセプションケアセンター

- SY2-2 妊娠20週未満の血圧値と母児の予後**  
Maternal and perinatal outcomes based on blood pressure levels of prehypertension before 20 weeks of gestation  
鈴木 寛正<sup>1,2</sup>、高木 健次郎<sup>2</sup>、松原 圭一<sup>2</sup>、三戸 麻子<sup>2</sup>、川崎 薫<sup>2</sup>、南條 佐輝子<sup>2</sup>、  
味村 和哉<sup>2</sup>、木田 可奈子<sup>2</sup>、牧野 真太郎<sup>2</sup>、中本 収<sup>2</sup>、市原 淳弘<sup>2</sup>、関 博之<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>自治医科大学産科婦人科学講座、<sup>2</sup>日本妊娠高血圧学会
- 
- SY2-3 妊産婦における高血圧 - 血管内皮機能障害の役割 -**  
Involvement of endothelial dysfunction in pre-eclampsia  
上田 誠二、大塚 智之、小林 敬、鈴木 祐介  
順天堂大学腎臓内科
- 
- SY2-4 妊娠高血圧症候群の長期予後**  
Long-term prognosis of hypertensive disorders of pregnancy  
大石 舞香<sup>1</sup>、田中 幹二<sup>2</sup>、飯野 香理<sup>1</sup>、伊東 麻美<sup>2</sup>、横山 良仁<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>弘前大学大学院医学研究科 産婦人科、<sup>2</sup>弘前大学医学部附属病院 周産母子センター
- .....

### シンポジウム3

「みらい医療計画」10年間の折り返しに立って：2028年までに700万人高血圧者は減っているか

9月15日(金) 14:25～16:25 第1会場

座長：伊藤 裕 慶應義塾大学  
野出 孝一 佐賀大学医学部内科学

合同企画：学会事業 (Future Plan委員会)

- SY3-1 高血圧の国民を減らす目標は達成されているか**  
Can the target to reduce the number of hypertensives with poor control in Japan be achieved?  
三浦 克之  
滋賀医科大学 NCD疫学研究センター
- 
- SY3-2 日本における高血圧症有病割合の2040年までの将来動向推定**  
Projection of hypertension prevalence in Japan by 2040  
尾形 宗士郎<sup>1</sup>、芳川 裕亮<sup>2</sup>、清重 映里<sup>1</sup>、北岡 かおり<sup>3</sup>、矢野 裕一朗<sup>3</sup>、西村 邦宏<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部、<sup>2</sup>国立循環器病研究センター 医学統計研究部、  
<sup>3</sup>滋賀医科大学 NCD疫学研究センター 最先端疫学部門
- 
- SY3-3 健康日本21(第二次、第三次)における高血圧対策の成果と展望**  
Achievements and prospects for hypertension control in Health Japan 21 (second and third term)  
岡村 智教  
慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学

SY3-4 日本高血圧学会 みらい医療計画 2018 ~JSH Future Plan~ 達成に向けたフューチャー  
プラン委員会・タスクフォースBの取り組み  
Future Plan Committee-Task Force B Initiatives

西山 成

香川大学医学部薬理学

SY3-5 経済産業省におけるヘルスケア政策(新たな健康社会の実現に向けて)  
HealthCare Policy by METI - Toward a New Healthy Society -

藤岡 雅美

経済産業省 商務・サービスグループヘルスケア産業課

## シンポジウム4

高血圧診療関連検査はいつ誰に行うか：最先端とガイドライン

9月15日(金) 14:40～16:10 第2会場

座長：富山 博史 東京医科大学 循環器内科

東 幸仁 広島大学原爆放射線医科学研究所・再生医療開発部門

合同企画：GL関連

SY4-1 睡眠時無呼吸検査の適応と結果の解釈  
Indications and Explanation for Sleep Study in Patients with Hypertension

椎名 一紀、富山 博史

東京医科大学循環器内科学分野

SY4-2 血管機能検査を誰に行うか？その目的は(治療効果評価も含めて)？：FMDとPWVを  
中心に

FMD and PWV for hypertension management

丸橋 達也<sup>1</sup>、東 幸仁<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>広島大学原爆放射線医科学研究所再生医療開発分野、<sup>2</sup>広島大学病院未来医療センター

SY4-3 頸動脈・血管超音波(腹部大動脈など)の適応と結果の解釈  
Carotid and vascular ultrasound indications and interpretation of results

窪菌 琢郎

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学

SY4-4 心臓超音波検査の適応とその目的(治療効果評価も含めて)  
Indications and Purpose of Echocardiography in Hypertensive Patients

甲谷 友幸<sup>1</sup>、星出 聡<sup>2</sup>、菊尾 七臣<sup>2</sup>

<sup>1</sup>自治医科大学循環器内科・成人先天性心疾患センター、<sup>2</sup>自治医科大学循環器内科

- SY4-5** 高血圧診療で腎機能検査と検尿をルーチンツールとして使いこなす  
How to apply eGFR and urinalysis in the clinical practice of hypertensive patients  
古波蔵 健太郎  
琉球大学病院 血液浄化療法部
- .....

**シンポジウム5**

**食行動の変容による高血圧対策：厚労省・経産省大規模実証事業**

**9月15日(金) 16:25～18:05 第1会場**

座長：三浦 克之 滋賀医科大学NCD疫学研究センター  
岡村 智教 慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学

.....

合同企画：学会事業(厚労省・経産省事業)

- SY5-1** 大規模実証事業のねらい  
齋藤 陽子  
厚生労働省健康局健康課栄養指導室
- 
- SY5-2** 大規模実証のデザインと介入手法(個別保健指導WGを代表して)  
Large-scale Substantiation Design and Intervention Methods  
由田 克士  
大阪公立大学大学院 生活科学研究科 食栄養学分野 公衆栄養学
- 
- SY5-3** 地域・職域における食環境整備の手法(食環境整備WGを代表して)  
Approach for improving food environment in the community and worksite  
武見 ゆかり  
女子栄養大学 栄養学部 食生態学研究室
- 
- SY5-4** 介入効果の評価(データ整備WGを代表して)  
Evaluation for the effects of interventional strategy  
大久保 孝義  
帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座
- 
- SY5-5** 健常成人における小規模ランダム化比較試験の方法と結果  
Methods and results of small-scale randomized controlled trial  
矢野 裕一郎  
滋賀医科大学 NCD 疫学研究センター 最先端疫学部門
- 
- SY5-6** 政策への提言と課題(実証事業TFを代表して)  
Proposals and problems for policy making  
三浦 克之  
滋賀医科大学 NCD 疫学研究センター
- .....

## シンポジウム6

### Onco-Hypertension アップデート

9月15日(金) 16:25 ~ 17:45 第2会場

座長：横尾 隆 東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科

向井 幹夫 地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 成人病ドック科

**SY6-1 Onco-cardiology と Onco-nephrology のクロストーク**  
**Crosstalk between Onco cardiology and Onco nephrology in cancer therapy**

向井 幹夫

地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター成人病ドック科

**SY6-2 がん薬物治療と腎障害：「がん薬物療法中の腎障害診療ガイドライン2022」の要点**  
**Cancer treatment and kidney injury: "Clinical Practice Guidelines for the Management of Kidney Injury During Anticancer Drug Therapy 2022"**

柳田 素子

京都大学医学研究科腎臓内科学

**SY6-3 本邦リアルワールドデータ分析から見えてきた高血圧とがんの疫学的関連**  
**Epidemiological relationship between hypertension and cancer: Analysis of a nationwide population-based database**

金子 英弘

東京大学医学部循環器内科

**SY6-4 がん患者における血圧管理**  
**Management of hypertension in patients with cancer**

峯岸 慎太郎

横浜市立大学医学部 循環器内科学教室

**SY6-5 Onco-Hypertension アップデート**  
**Onco-Hypertension update**

西山 成

香川大学医学部薬理学

.....

シンポジウム7

心腎連関を意識した高血圧の包括的治療戦略

9月16日(土) 14:35 ~ 16:05 第2会場

座長：室原 豊明 名古屋大学  
柴田 茂 帝京大学医学部内科学講座 腎臓内科

SY7-1 心腎連関におけるレニン-アンジオテンシン-アルドステロン系抑制薬の脳内作用  
Actions of renin-angiotensin-aldosterone system inhibitors in the brain in the  
cardio-renal association

森本 聡、市原 淳弘  
東京女子医科大学 高血圧・内分泌内科

SY7-2 医師主導型臨床試験の実践からSGLT2阻害薬の血圧および関連指標への影響を深く探る  
In-Depth Learning the Impacts of SGLT2 Inhibitors on Blood Pressure and  
Relevant Clinical Metrics from Investigator-Initiated Clinical Trials

田中 敦史、野出 孝一  
佐賀大学循環器内科

SY7-3 ネフロン数とポドサイト数から考えるCKD合併高血圧  
CKD-related hypertension, nephron number and podometrics

春原 浩太郎、神崎 剛、佐々木 峻也、坪井 伸夫、横尾 隆  
東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科

SY7-4 心血管ホルモンナトリウム利尿ペプチド系が腎臓ポドサイト・腎血流に及ぼす影響  
Effects of cardiovascular hormone natriuretic peptides on renal podocytes and  
renal plasma flow

横井 秀基  
京都大学大学院医学研究科 腎臓内科学

SY7-5 腎→脳→心の連関と血圧調節  
Kidney-Brain-Heart Axis and Blood Pressure Control

篠原 啓介、池田 翔大、中島 涼亮、松本 翔、吉田 大輔、小野 義恭、柏原 宗一郎、  
筒井 裕之  
九州大学循環器内科

## シンポジウム 8

### 高血圧基礎研究の最先端と未来

9月16日(土) 14:35 ~ 16:05 第3会場

座長：西山 成 香川大学医学部薬理学

加藤 規弘 国立国際医療研究センター研究所メディカルゲノムセンター

合同企画：高血圧関連疾患モデル (SHR) 学会

SY8-1 モデル動物を用いた脳卒中易発症性の成因探究  
Basic stroke research using SHRSP

大原 浩貴、並河 徹

島根大学医学部病態病理学

SY8-2 高血圧における交感神経系と腎デナベーションの意義  
The significance of sympathetic nervous system and renal denervation in hypertension

篠原 啓介

九州大学循環器内科

SY8-3 食塩感受性研究の現状と展望  
Current status and perspective of salt-sensitive hypertension research

長瀬 美樹

杏林大学医学部肉眼解剖学

SY8-4 高血圧に関するシングルセル解析  
Single-cell analysis of hypertension

竹内 史比古

国立国際医療研究センター研究所

## シンポジウム 9

### 臓器保護を考慮した運動療法

9月16日(土) 14:35 ~ 16:05 第4会場

座長：三浦 伸一郎 福岡大学医学部心臓・血管内科学

前村 浩二 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科循環器内科学

合同企画：日本心臓リハビリテーション学会

SY9-1 包括的心臓リハビリテーションによる臓器保護効果  
Organ-protective effects of comprehensive cardiac rehabilitation

古川 裕

神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科



**SY9-2 心保護を考慮した包括的心臓リハビリテーション-座位行動に着目して-**  
**Cardioprotection in Comprehensive Cardiac Rehabilitation: Focus on Sedentary Behavior**

井澤 和大<sup>1,2</sup>、岡 浩一朗<sup>2</sup>

<sup>1</sup>神戸大学大学院保健学研究科、<sup>2</sup>早稲田大学スポーツ科学学術院

**SY9-3 運動による腎保護効果と腎臓リハビリテーション**  
**Renal protective effects of exercise and renal rehabilitation**

伊藤 修

東北医科薬科大学医学部リハビリテーション学

**SY9-4 血管保護を考慮した降圧運動療法**  
**Exercise therapy for vascular protection in patients with hypertension**

末松 保憲<sup>1</sup>、森田 英剛<sup>2</sup>、阿部 真紀子<sup>3</sup>、藤見 幹太<sup>4</sup>、有馬 久富<sup>3</sup>、藤田 孝之<sup>5</sup>、  
三浦 伸一郎<sup>6</sup>

<sup>1</sup>福岡大学病院循環器内科、<sup>2</sup>国立循環器病研究センター研究所循環動態制御部、

<sup>3</sup>福岡大学医学部 衛生・公衆衛生学教室、<sup>4</sup>福岡大学病院心臓リハビリテーションセンター、

<sup>5</sup>福岡大学医学部生理学講座、<sup>6</sup>福岡大学医学部心臓・血管内科学講座

**SY9-5 脳保護を考慮した運動療法**  
**Exercise preconditioning considering neuroprotection after ischemic stroke**

榊間 春利

鹿児島大学医学部保健学科基礎理学療法学講座

**シンポジウム 10**

**フレイル・ロコモ克服に向けた高血圧制圧**

**9月16日(土) 16:10～17:40 第2会場**

座長：秋下 雅弘 東京大学大学院医学系研究科老年病学

大石 充 鹿児島大学 心臓血管・高血圧内科学

合同企画：TEAM連携事業「フレイル・ロコモ対策会議」

**SY10-1 フレイル・ロコモ克服のための医学会宣言**  
**Declaration on Frailty and Locomotive Syndrome from The Japanese Medical Science Federation**

秋下 雅弘

東京大学大学院医学系研究科老年病学

**SY10-2 フレイル・ロコモの概念・診断と対策**  
**The concept, diagnosis and countermeasures of frailty and locomotive syndrome**

大江 隆史

NTT 東日本関東病院

**SY10-3 高血圧とフレイル・ロコモ**  
**Hypertension and Frailty/Locomotive syndrome**  
赤崎 雄一、大石 充  
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学

**SY10-4 運動・肥満とフレイル・ロコモ**  
**Exercise, Obesity and Frailty/Locomotive syndrome**  
石井 好二郎  
同志社大学 スポーツ健康科学部

**SY10-5 multimorbidityとフレイル・ロコモ**  
**multimorbidity and frailty/locomotive syndrome**  
竹屋 泰  
大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻

## シンポジウム 11

### 二次性高血圧 Update

**9月16日(土) 16:10～17:40 第3会場**

座長：市原 淳弘 東京女子医科大学内科学講座  
柴田 洋孝 大分大学医学部内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座  
オーバービュー：座長より

合同企画：GL関連

**SY11-1 原発性アルドステロン症の検査・診断・治療 Update**  
**Update on examination, diagnosis, and treatment of primary aldosteronism**  
吉田 雄一、柴田 洋孝  
大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座

**SY11-2 クッシング症候群の最新薬物治療**  
**Current pharmacological treatments for Cushing's syndrome**  
曾根 正勝  
聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科

**SY11-3 褐色細胞腫・パラガングリオーマの最新治療法**  
**The latest treatments for pheochromocytoma and paraganglioma**  
関 康史、市原 淳弘  
東京女子医科大学内科学講座

SY11-4 睡眠時無呼吸症候群合併高血圧の最新知見 (疫学から診断、治療まで)  
State of Art in Sleep Apnea-Related Hypertension (from epidemiology to diagnosis and treatment)

椎名 一紀、富山 博史

東京医科大学循環器内科学分野

## シンポジウム 12

### Digital Hypertension とヘルスケア：デジタルを活かすために

9月17日(日) 10:10～11:50 第2会場

座長：有馬 久富 福岡大学医学部衛生・公衆衛生学

岸 拓弥 国際医療福祉大学大学院医学研究科循環器内科

合同企画：学会事業 (AMED デジタルヘルス事業)

SY12-1 Digital Hypertension の現在と未来  
Present and future of the Digital Hypertension

苅尾 七臣

自治医科大学内科学講座循環器内科学部門

SY12-2 血圧測定法の進化と未来への期待  
The Evolution of Blood Pressure Measurement and Expectations for the Future

清水 滉允

株式会社 Arblet

SY12-3 高血圧治療補助アプリはどのような個人に降圧効果が期待できるのか？  
Who is the responder of the digital therapeutics for hypertension?

富谷 奈穂子<sup>1</sup>、原田 紀子<sup>1</sup>、久木 文美<sup>2</sup>、谷川 朋幸<sup>2</sup>、星出 聡<sup>1</sup>、苅尾 七臣<sup>1</sup>

<sup>1</sup>自治医科大学 内科学講座循環器内科学部門、<sup>2</sup>株式会社 CureApp

SY12-4 高血圧デジタル医療が地域を作る  
Deployment of Digital Hypertension toward a Sustainable Countryside

谷田部 淳一<sup>1,2,3</sup>、谷田部 緑<sup>1,3</sup>、石田 和也<sup>1,4</sup>

<sup>1</sup>一般社団法人テレメディーズ、<sup>2</sup>医療社団法人リンク、<sup>3</sup>福島県立医科大学 腎臓高血圧内科、

<sup>4</sup>八丁堀3丁目クリニック

SY12-5 Generative AI は高血圧診療を変えるか？  
Will Generative AI Change Hypertension Practice?

岸 拓弥

国際医療福祉大学大学院医学研究科循環器内科

SY12-6 x デジタル技術を活用した生涯にわたる血圧管理に関する指針の研究開発  
xDevelopment of guideline for lifetime blood pressure control using digital technologies

有馬 久富

福岡大学 医学部 衛生・公衆衛生学

---

## シンポジウム 13

### J-DOME が開く高血圧診療の未来

9月17日(日) 10:30 ~ 11:50 第1会場

座長：野田 光彦 国際医療福祉大学 市川病院

勝谷 友宏 勝谷医院

---

合同企画：学会事業（日本医師会）

SY13-1 J-DOME からみた日本の高血圧診療  
Hypertension Practice in Japan from the J-DOME study

江口 成美<sup>1</sup>、黒瀬 巖<sup>2</sup>、宮川 政昭<sup>2</sup>

<sup>1</sup>日本医師会 総合政策研究機構、<sup>2</sup>日本医師会

---

SY13-2 非専門医が参加して意義ある J-DOME  
Significance of Non-Specialist Participation in J-DOME

杉原 雄策

すぎはら眼科内科 内科

---

SY13-3 糖尿病専門医が考える J-DOME の意義  
Significance of J-DOME from Diabetologist's Perspective in Primary Care Setting for Diabetes and Hypertension

紅林 昌吾

くればやし内科

---

SY13-4 神奈川高血圧スタディー（J-DOME との共同研究）から見る実地高血圧診療の変遷  
Cross-sectional survey of hypertension management in clinical practice: The Kanagawa Hypertension Study 2021 conducted in collaboration with J-DOME

小林 一雄<sup>1,2</sup>、田村 功一<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>神奈川県内科医学会高血圧腎疾患対策委員会、<sup>2</sup>横浜市立大学医学部循環器・腎臓・高血圧内科学

---

SY13-5 J-DOME を臨床研究として成功させるための秘訣  
Pathways to make J-DOME a significant clinical research project

浅山 敬

帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座

---

## シンポジウム 14

### 高血圧の成因を再考する～温故知新の高血圧～

9月17日(日) 13:05～15:05 第2会場

座長：柏原 直樹 川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学

下澤 達雄 国際医療福祉大学大学院医学系研究科 臨床検査

SY14-1 脳グリンパティックシステム不全による交感神経調節不全が高血圧の原因である  
Sympathetic dysregulation due to brain glymphatic system failure is the cause of hypertension

岸 拓弥

国際医療福祉大学大学院医学研究科循環器内科

SY14-2 高血圧の一成因としての高尿酸血症  
Hyperuricemia as a cause of hypertension

桑原 政成

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 循環器センター内科

SY14-3 昇圧系ホルモンのエピジェネティクス  
Epigenetics of cardiovascular hormones

武田 仁裕<sup>1</sup>、出村 昌史<sup>3</sup>、唐島 成宙<sup>1</sup>、米谷 充弘<sup>1</sup>、米田 隆<sup>1</sup>、武田 仁勇<sup>2</sup>

<sup>1</sup>金沢大学大学院 未来型健康増進医学、<sup>2</sup>浅ノ川総合病院 高血圧センター、<sup>3</sup>金沢大学大学院 衛生学

## シンポジウム 15

### 血圧変動性を再度考える

9月17日(日) 13:05～14:35 第4会場

座長：菊尾 七臣 自治医科大学循環器内科

大久保 孝義 帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座

コメンテーター：鍵山 暢之 順天堂大学循環器内科

谷田部 緑 一般社団法人テレメディーズ

福田 賢治 社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院・脳血管内科

甲斐 久史 久留米大学医療センター循環器内科

SY15-1 ウェアラブル・オシロメトリック血圧計で捉えた血圧変動性  
Blood pressure variability detected by a watch-type wearable oscillometric BP monitoring device

富谷 奈穂子

自治医科大学 内科学講座循環器内科学部門

SY15-2 女性のライフコースにおける血圧変動性の意義  
Significance of blood pressure variability in women throughout the life course  
目時 弘仁  
東北医科薬科大学医学部衛生学・公衆衛生学教室

SY15-3 心不全の重症度判定における超短時間血圧変動測定法の有用性  
Very short-term continuous blood pressure variability for evaluating the hemodynamic  
aggravation in heart failure patients with reduced ejection fraction  
末松 保憲<sup>1</sup>、矢野 祐依子<sup>1</sup>、有村 忠聡<sup>1</sup>、三浦 伸一郎<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>福岡大学病院 循環器内科、<sup>2</sup>福岡大学医学部 心臓・血管内科学

SY15-4 心房細動例における血圧変動性の意義を再考する：わが国の心房細動レジストリ研究  
からの検討  
Reconsideration of visit-to-visit blood pressure variability in patients with atrial  
fibrillation: Insight from registry study in Japan  
小谷 英太郎  
日本医科大学多摩永山病院 循環器内科

## シンポジウム 16

高血圧治療ガイドライン 2025 に向けて皆で考えてみよう！

9月17日(日) 14:40～16:20 第1会場

座長：大屋 祐輔 琉球大学病院  
甲斐 久史 久留米大学医療センター循環器内科

合同企画：学会事業 (GL作成委員会)

SY16-1 最近の海外の高血圧治療ガイドラインの動向と JSH2025 の方向性  
Recent trends in overseas hypertension treatment guidelines and the direction of  
JSH2025  
平和 伸仁  
横浜市立大学附属市民総合医療センター 腎臓・高血圧内科

SY16-2 包括的リスク管理：絶対リスクと生涯リスクをガイドラインにどう生かすか？  
How can absolute risk and life time risk be utilized in the next guideline?  
三浦 克之  
滋賀医科大学 NCD 疫学研究センター

SY16-3 JSH2025 に求められるシステマティック・レビューとは  
What is the systematic review required for JSH2025?  
有馬 久富  
福岡大学 医学部 衛生・公衆衛生学

SY16-4 年齢別・合併疾患別降圧目標は必要か？  
Are age- and comorbidity-specific target blood pressures necessary in patients with hypertension?

崎間 敦<sup>1</sup>、大屋 祐輔<sup>2</sup>

<sup>1</sup>琉球大学グローバル教育支援機構 保健管理部門、<sup>2</sup>琉球大学病院

SY16-5 主要降圧薬から高血圧診療を考える  
Considering the management of hypertension from the perspective of major antihypertensive agents

甲斐 久史

久留米大学医療センター循環器内科

SY16-6 アプリ・デバイスを用いた高血圧治療  
Treatment of Hypertension Using Digital Apps and Devices

菊尾 七臣

自治医科大学内科学講座循環器内科学部門

## 教育講演 1

### 高血圧診療における健診データの活用と健診施設の役割

9月15日(金) 16:25～17:05 第3会場

座長：市原 淳弘 東京女子医科大学内科学講座

EL1 高血圧診療における健診データの活用と健診施設の役割  
Utilization of medical checkup data in hypertension management

榊田 出

国立病院機構 京都医療センター臨床研究センター 内分泌代謝高血圧研究部

## 教育講演 2 健康日本 21 (二次) の最終評価と次期国民健康づくり運動プラン

オンデマンド配信

EL2 健康日本 21 (第二次) の最終評価と次期国民健康づくり運動プラン  
Final evaluation of Health Japan21 (the second term) and the next National Health Promotion Plan

寺井 愛

厚生労働省健康局健康課

**教育講演3 地域住民における高血圧の有病率・管理状況および心血管病発症リスクの時代的推移：久山町研究**

オンデマンド配信

EL3 地域住民における高血圧の有病率・管理状況および心血管病発症リスクの時代的推移：  
久山町研究

Secular trends in the prevalence, control status, and cardiovascular risk of  
hypertension in a general Japanese population: the Hisayama Study

秦 淳<sup>1,2</sup>、大石 絵美<sup>1,2</sup>、二宮 利治<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>九州大学大学院医学研究院衛生・公衆衛生学分野、<sup>2</sup>九州大学大学院医学研究院附属総合コホートセンター

.....

**教育講演4 COVID-19と高血圧関連疾患**

オンデマンド配信

EL4 COVID-19と高血圧関連疾患  
COVID-19 and Hypertension Related Disorders

松本 知沙<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>東京医科大学病院 健診予防医学センター、<sup>2</sup>東京医科大学 循環器内科

.....

**教育講演5 血圧評価方法の現在と未来**

オンデマンド配信

EL5 血圧評価方法の現在と未来  
Current and future of blood pressure measurement

星出 聡

自治医科大学 循環器内科

.....

**教育講演6 日本人における睡眠呼吸障害と高血圧ならびに循環器疾患 - 20年間の長期コホート研究から -**

オンデマンド配信

EL6 日本人における睡眠呼吸障害と高血圧ならびに循環器疾患 - 20年間の長期コホート研  
究から -

Sleep disordered breathing, hypertension, and cardiovascular disease in Japanese: The  
20-year long-term cohort study

谷川 武

順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学講座

.....

**教育講演7 厳格降圧のエビデンスと目標達成の戦略**

オンデマンド配信

EL7 厳格降圧のエビデンスと目標達成の戦略  
Strategy for strict blood pressure control in patients with hypertension

古波藏 健太郎

琉球大学病院血液浄化療法部

.....



**教育講演 8 慢性腎臓病における食塩感受性高血圧の意義 Dahl ラットを用いた研究成果**

オンデマンド配信

- EL8 慢性腎臓病における食塩感受性高血圧の意義 Dahl ～ラットを用いた研究成果～  
Role of salt-sensitive hypertension in chronic kidney disease

伊藤 修

東北医科薬科大学医学部リハビリテーション学

.....

**教育講演 9 血圧管理からみる認知症予防と認知症患者への対応**

オンデマンド配信

- EL9 血圧管理からみる認知症予防と認知症患者への対応  
Blood Pressure Management for the prevention of dementia and for the patients with dementia

鷹見 洋一

大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科学

.....

**教育講演 10 妊婦さんを診よう！ -プレコンセプションケアから産後管理まで-**

オンデマンド配信

- EL10 妊婦さんを診よう！ -プレコンセプションケアから産後管理まで-  
Management of chronic hypertension in pregnancy

三戸 麻子

国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター母性内科/プレコンセプションケアセンター

.....

**教育講演 11 がん治療薬による二次性高血圧 (がんサバイバーの高血圧)**

オンデマンド配信

- EL11 がん治療薬による二次性高血圧 (がんサバイバーの高血圧)  
Secondary hypertension due to anticancer therapy (Hypertension in cancer survivors)

森本 聡、市原 淳弘

東京女子医科大学 高血圧・内分泌内科

.....

**教育講演 12 原発性アルドステロン症 up-to-date**

オンデマンド配信

- EL12 原発性アルドステロン症 up-to-date  
Update in primary aldosteronism

曾根 正勝

聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科

.....

教育講演 13 高血圧臨床研究の倫理的課題と未来 (トランスレーショナルリサーチについても含める)

オンデマンド配信

- EL13 高血圧臨床研究の倫理的課題と未来 (トランスレーショナルリサーチについても含める)  
Ethical issues and future of clinical research regarding hypertension, including translational research

米田 隆

金沢大学

.....

教育講演 14 (医療安全研修) 高血圧デジタル医療と医療安全

オンデマンド配信

- EL14 高血圧デジタル医療と医療安全  
Digital medicine for hypertension management and healthcare data security

野村 章洋<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>金沢大学融合研究域融合科学系、<sup>2</sup>金沢大学大学院循環器内科研究分野

.....

教育講演 15 (医療倫理研修) 2022年度 個人情報保護法改正と臨床研究・診療

オンデマンド配信

- EL15 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針の改正の概要と臨床研究法下  
で臨床研究を実施するためのポイント  
Latest Revision of Ethical Guidelines for Medical and Biological Research  
Involving Human Subjects and Clinical Trials Act

荒木 裕人

厚生労働省

.....

循環器病予防療養指導士セミナー 1 高血圧・脂質異常症・糖尿病 (メタボリックシンドローム) の指導に役立つエビデンス

オンデマンド配信

- RGS1-1 高血圧患者の指導に役立つエビデンス  
Research evidences of health guidance for patients with hypertension

神出 計

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻

- RGS1-2 脂質異常症の指導に役立つエビデンス  
Evidence for guiding dyslipidemia

宮田 昌明

鹿児島大学医学部保健学科

---

RGS1-3 糖尿病  
Diabetes

杉本 研

川崎医科大学総合老年医学

循環器病予防療養指導士セミナー 2 糖尿病や高尿酸血症の薬物治療の基本

オンデマンド配信

RGS2 糖尿病や高尿酸血症の薬物治療の基本  
The fundamentals of drug therapy for diabetes and hyperuricemia

赤坂 憲

大阪大学大学院医学系研究科老年・総合内科学

受賞講演 荣誉賞・学会賞・学術賞

9月16日(土) 15:35～16:35 第1会場

座長：向山 政志 熊本大学大学院生命科学研究部腎臓内科学

荣誉賞

HAL-1 望ましい降圧治療へのアプローチ  
Approach to desirable treatment of hypertension

石光 俊彦

宇都宮中央病院

学会賞

HAL-2 高血圧と血管機能  
Hypertension and Vascular function

富山 博史

東京医科大学 循環器内科

学術賞

HAL-3 健常一般集団を対象とした高血圧・循環器病に関する疫学・予防医学研究  
Epidemiological and preventive studies on hypertension and cardiovascular disease in apparently healthy cohorts.

久松 隆史

岡山大学学術研究院医歯薬学域公衆衛生学分野

## YIA 選考セッション (二次選考)

9月15日(金) 14:40～16:10 第5会場

座長：前村 浩二 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科循環器内科学  
有馬 秀二 近畿大学医学部腎臓内科学

### YIA-1 SGLT2阻害薬とアンジオテンシンII受容体拮抗薬の併用による食塩感受性高血圧の改善と心腎保護作用の解明

Effects of salt-sensitive hypertension and cardiorenal protective effects of SGLT2 inhibition in combination with angiotensin II type 1 receptor blockade

伊藤 弘将、岡本 隆二、Yusuf Ali、Ye Zhe、片山 鑑、伊藤 正明、土肥 薫

三重大学大学院医学系研究科 循環器・腎臓内科学

### YIA-2 RIA法からCLEIA法へ～血漿アルドステロン濃度(PAC)測定法の変更がもたらす原発性アルドステロン症(PA)診療の新たな展開～

Transition from RIA to CLEIA -Impact of a Change to Novel Chemiluminescent Immunoassay for Measuring Plasma Aldosterone for Primary Aldosteronism-

小林 洋輝<sup>1</sup>、阿部 雅紀<sup>1</sup>、栗原 勲<sup>2</sup>、一城 貴政<sup>3</sup>、和田 典男<sup>4</sup>、小川 佳宏<sup>5</sup>、  
立木 美香<sup>6</sup>、方波見 卓行<sup>7</sup>、田辺 晶代<sup>8</sup>、曾根 正勝<sup>9</sup>、成瀬 光栄<sup>10,6</sup>、  
JPAS JRAS JPAS2 研究班<sup>6,9</sup>

<sup>1</sup> 日本大学医学部 内科学系腎臓高血圧内分泌内科学分野、<sup>2</sup> 防衛医科大学校 医学教育部、

<sup>3</sup> 済生会横浜市東部病院 糖尿病・内分泌内科、<sup>4</sup> 市立札幌病院 糖尿病・内分泌内科、

<sup>5</sup> 九州大学大学院医学研究院 病態制御内科学、<sup>6</sup> 国立病院機構 京都医療センター 内分泌・代謝内科、

<sup>7</sup> 聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 代謝・内分泌内科、

<sup>8</sup> 国立国際医療研究センター 糖尿病内分泌代謝科、<sup>9</sup> 聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科、

<sup>10</sup> 医仁会武田総合病院 内分泌センター

### YIA-3 日本人一般集団における血圧の日間変動と慢性腎臓病発症リスク

Day-to-Day Blood Pressure Variability and Risk of Incident Chronic Kidney Disease in a General Japanese Population

佐々木 峻也<sup>1,2</sup>、坂田 智子<sup>1,3,4</sup>、大石 絵美<sup>1,3</sup>、秦 淳<sup>1,3,4</sup>、坪井 伸夫<sup>2</sup>、北園 孝成<sup>3,4</sup>、  
横尾 隆<sup>2</sup>、二宮 利治<sup>1,4</sup>

<sup>1</sup> 九州大学大学院医学研究院 衛生・公衆衛生学分野、<sup>2</sup> 東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科、

<sup>3</sup> 九州大学大学院医学研究院 病態機能内科学、<sup>4</sup> 九州大学大学院医学研究院 附属総合コホートセンター

### YIA-4 腎尿細管RAS (renin-angiotensin system) の過剰活性化は尿細管M2マクロファージ発現を低下させ、糖尿病性糸球体障害を惹起する

Deficiency of the kidney tubular ATRAP exacerbates streptozotocin-induced diabetic glomerular injury via reducing protective macrophage polarization

鈴木 徹<sup>1</sup>、春原 浩太郎<sup>2</sup>、涌井 広道<sup>1</sup>、小豆島 健護<sup>1</sup>、小林 竜<sup>1</sup>、金口 翔<sup>1</sup>、  
坪井 伸夫<sup>2</sup>、横尾 隆<sup>2</sup>、田村 功一<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 横浜市立大学医学部 循環器・腎臓・高血圧内科学、<sup>2</sup> 東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科学

YIA-5 成長曲線モデル解析を用いた動脈硬化性血管障害進展と糖尿病・高血圧発症との悪循環についての検証

Bi-directional Relationships of Arterial Stiffness with Hypertension and Diabetes Mellitus from the Early Pathophysiological Stages: A 16-year Prospective Observational Study

中野 宏己<sup>1</sup>、高橋 孝通<sup>1</sup>、可児 純也<sup>1</sup>、藤井 昌玄<sup>1</sup>、松本 知沙<sup>1</sup>、椎名 一紀<sup>1</sup>、  
里見 和浩<sup>1</sup>、山科 章<sup>2</sup>、近森 大志郎<sup>1</sup>、富山 博史<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東京医科大学病院 循環器内科、<sup>2</sup>桐生大学・桐生短期大学 看護学科

YIA-6 心血管予後予測における家庭血圧血圧測定と自由行動下血圧測定の有用性  
Association of Home and Ambulatory Blood Pressure With Cardiovascular Prognosis

成田 圭佑、星出 聡、苅尾 七臣

自治医科大学内科学講座循環器内科学部門

SHR 賞選考セッション

Splendid basic Hypertension Research Award

9月16日(土) 8:30 ~ 10:30 第4会場

座長：並河 徹 島根大学医学部  
長谷川 元 埼玉医科大学総合医療センター腎・高血圧内科学  
福田 昇 浮間中央病院腎臓内分泌代謝センター  
廣岡 良隆 国際医療福祉大学大学院医学研究科・循環器内科学

SHR-1 Podocyteのカルシウム(Ca<sup>2+</sup>)動態に着目した非ステロイド性ミネラルコルチコイド受容体(MR)拮抗薬によるアルブミン尿改善効果の分子メカニズムの解明

Elucidation of the molecular mechanism of improving effects of albuminuria by non-steroidal mineralocorticoid receptor antagonists, focusing on podocyte calcium dynamics

岩倉 主<sup>1</sup>、城所 研吾<sup>1</sup>、立川 理絵<sup>1</sup>、岸 誠司<sup>1</sup>、長洲 一<sup>1</sup>、柏原 直樹<sup>2</sup>、佐々木 環<sup>1</sup>

<sup>1</sup>川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学、<sup>2</sup>川崎医科大学

SHR-2 皮膚組織レニン・アンジオテンシン系の亢進は高血圧の進展に寄与する  
Activation of the skin renin-angiotensin system contributes to the development of hypertension

田口 慎也<sup>1</sup>、小豆島 健護<sup>1</sup>、北田 研人<sup>2</sup>、森澤 紀彦<sup>3</sup>、森田 隆太郎<sup>1</sup>、上原 立己<sup>1</sup>、  
涌井 広道<sup>1</sup>、西山 成<sup>2</sup>、田村 功一<sup>1</sup>

<sup>1</sup>横浜市立大学医学部 循環器・腎臓・高血圧内科、<sup>2</sup>香川大学 薬理学、

<sup>3</sup>Cardiovascular and Metabolic Disorders Program, Duke-NUS Medical School

SHR-3 アンジオテンシンIIと酸化LDLはAT1-LOX-1複合体を介してAT1活性化を増強し腎障害を悪化させる

Angiotensin II and oxidized LDL enhance AT1 activation via the AT1-LOX-1 complex and exacerbate renal injury

井原 拾得<sup>1</sup>、野里 陽一<sup>1</sup>、山本 浩一<sup>1</sup>、高橋 利匡<sup>1</sup>、鷹見 洋一<sup>1</sup>、垣野 明美<sup>2</sup>、  
沢村 達也<sup>2</sup>、樂木 宏実<sup>1</sup>

<sup>1</sup>大阪大学大学院医学研究科 老年・総合内科学、<sup>2</sup>信州大学医学部 分子病態学教室

SHR-4 高値血圧および高血圧の大血管障害リスクとしての残存歯数の重要性  
Significance of the number of teeth as an index for cardiovascular risk assessment in elevated blood pressure and hypertension

菊池 調、田中 文隆、野田 晴也、旭 浩一

岩手医科大学内科学講座腎・高血圧内科分野

SHR-5 メカノバイオロジーによる運動の高血圧改善効果の分子機序解明と、それによる新規高血圧治療法の開発

Uncovering the molecular mechanisms underlying the antihypertensive effect of exercise, and developing novel therapeutic strategies for hypertension

崎谷 直義<sup>1,2</sup>、澤田 泰宏<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>国立障害者リハビリテーションセンター、<sup>2</sup>国立循環器病研究センター

SHR-6 水分摂取不足による血圧上昇におけるAT1受容体の役割  
Role of angiotensin II receptor type 1 in water restriction-induced blood pressure elevation

北田 研人、西山 成

香川大学医学部薬理学

SHR-7 HMGB1/RAGEシグナルを介したミネラルコルチコイド受容体の活性化はAKIモデルマウスの腎障害発症に関与する

HMGB1/ RAGE signal mediated-mineralocorticoid receptor activation is involved in the development of renal injury in acute kidney disease mice model

大塚 智之<sup>1</sup>、上田 誠二<sup>1</sup>、長澤 肇<sup>1</sup>、大熊 輝之<sup>1</sup>、中田 真実<sup>1</sup>、若林 啓一<sup>1</sup>、  
村越 真紀<sup>1</sup>、小林 敬<sup>1</sup>、松井 孝憲<sup>2</sup>、山岸 昌一<sup>3</sup>、合田 朋仁<sup>1</sup>、鈴木 祐介<sup>1</sup>

<sup>1</sup>順天堂大学腎臓内科、<sup>2</sup>久留米大学糖尿病性血管合併症病態・治療学講座、<sup>3</sup>昭和大学糖尿病・代謝・内分泌内科

SHR-8 腎除神経が体液バランスに与える影響とその意義の検討

Effects of renal denervation on body fluid balance and its significance

山崎 大輔<sup>1</sup>、北田 研人<sup>1</sup>、森澤 紀彦<sup>2</sup>、藤澤 良秀<sup>1</sup>、長辻 克史<sup>3</sup>、濱田 真宏<sup>3</sup>、  
北林 千津子<sup>3</sup>、森川 貴<sup>3</sup>、小西 啓夫<sup>3</sup>、西山 成<sup>1</sup>

<sup>1</sup>香川大学医学部薬理学、<sup>2</sup>東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科、<sup>3</sup>大阪市立総合医療センター腎臓高血圧内科

.....

ダイバーシティ推進委員会企画 「シン・高血圧劇場」—医療者と患者・市民とのパートナー関係—

9月17日(日) 15:15～16:15 第2会場

座長：吉田 守美子 国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター 臨床研究部  
丸橋 達也 広島大学原爆放射線医科学研究所 再生医療開発研究分野  
コメンテーター：伊藤 三恵 オフィスDMe、国際コーチング連盟マスター認定コーチ

合同企画：ダイバーシティ推進委員会企画

DS 「シン・高血圧劇場」—医療者と患者・市民とのパートナー関係—  
Shin Hypertension Theater; Partnership with Healthcare Professional, People with Hypertension and the General Public

伊藤 三恵<sup>1</sup>、ダイバーシティ推進委員会有志<sup>2</sup>

<sup>1</sup>オフィスDMe、<sup>2</sup>日本高血圧学会ダイバーシティ推進委員会

2021年度日本高血圧学会 基礎研究助成

9月15日(金) 10:30～11:30 第3会場

座長：石田 万里 広島大学大学院 医系科学研究科 心臓血管生理医学  
植田 真一郎 琉球大学大学院医学研究科 臨床薬理学

HBR-1 「多臓器による体液制御機構:夏眠様反応」に着目した新しい血圧コントロール法の開発  
Elucidation of the pathogenesis of hypertension from the perspective of aestivation-like systemic water conservation

北田 研人

香川大学医学部薬理学

HBR-2 大腸概日リズムにおける食事塩分摂取のタイミングと血圧への影響の探索  
Dissecting the impact of temporal salt intake on colonic circadian rhythms and blood pressure

木内 謙一郎

慶應義塾大学医学部 腎臓内分泌代謝内科

HBR-3 ACE2の発現制御に着目した高齢高血圧患者のCOVID-19感染リスクを安全に低下し得る新規戦略の理論的基盤構築  
Novel strategy to safely reduce the risk of COVID-19 in elderly hypertensive patients by focusing on the role of ACE2

竹下 ひかり<sup>1,2</sup>、山本 浩一<sup>1</sup>、樂木 宏実<sup>1</sup>

<sup>1</sup>大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科学、<sup>2</sup>森ノ宮医療大学医療技術学部 臨床検査学科

9月15日(金) 16:05 ~ 17:25 第4会場

座長：眞田 文博 大阪大学大学院医学系研究科・臨床遺伝子治療学講座  
木庭 新治 昭和大学歯学部総合内科／医学部循環器内科

- LBI-1 手首血圧計で測定した夜間血圧と臓器障害に関する研究 (WISDOM-HMOD Study) ベースラインデータの間検討：手首夜間血圧は早朝血圧と独立した左室肥大の規定因子  
Independent association between wrist-measured night blood pressure and left ventricular hypertrophy: Baseline data of WISDOM-HMOD Study

菊尾 七臣<sup>1</sup>、原田 顕治<sup>1</sup>、古味 良亮<sup>2</sup>、石山 裕介<sup>1</sup>、成田 圭佑<sup>1</sup>、鈴木 悠介<sup>1</sup>、  
青山 泰<sup>1</sup>、藤原 健史<sup>1</sup>、水野 裕之<sup>1</sup>、根岸 経太<sup>1</sup>、富谷 奈穂子<sup>1</sup>、星出 聡<sup>1</sup>

<sup>1</sup>自治医科大学 内科学講座循環器内科学部門、<sup>2</sup>こみ内科クリニック

- LBI-2 タバコ煙による炎症惹起とミトコンドリアDNAの関係  
Mitochondrial DNA is a key molecule in cigarette smoke extract-induced inflammation

小林 佑輔<sup>1</sup>、坂井 千恵美<sup>2</sup>、石田 隆史<sup>3</sup>、中野 由紀子<sup>1</sup>、石田 万里<sup>2</sup>

<sup>1</sup>広島大学大学院医系科学研究科循環器内科、<sup>2</sup>広島大学大学院医系科学研究科心臓血管生理医学、  
<sup>3</sup>福島県立医科大学循環器内科学講座

- LBI-3 降圧薬配合剤の未治療高血圧患者における安全性：日本のリアルワールド研究  
Safety of single-pill combination therapy in patient with naive hypertension: a real-world study in Japan

大石 充<sup>1</sup>、田中 佐智子<sup>2</sup>、片桐 渉<sup>3</sup>、江口 駿介<sup>3</sup>、家串 和真<sup>3</sup>、樂木 宏実<sup>4,5</sup>

<sup>1</sup>鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学、<sup>2</sup>京都大学大学院医学研究科、  
<sup>3</sup>ノバルティス ファーマ株式会社 メディカル・アフェアーズ本部、<sup>4</sup>大阪労災病院、<sup>5</sup>大阪大学

- LBI-4 室傍核での ATRAP 発現増加はアンジオテンシン依存性高血圧を抑制する  
Enhanced ATRAP expression in the paraventricular nucleus suppresses angiotensin-dependent hypertension

外澤 真李、涌井 広道、金口 翔、小豆島 健護、田村 功一

横浜市立大学医学部 循環器・腎臓・高血圧内科学

- LBI-5 腎うっ血モデルラットにおける SGLT2 阻害薬の効果  
Sodium glucose cotransporter 2 inhibitor suppresses renal injury in rats with renal congestion

遠藤 明里<sup>1,2</sup>、廣瀬 卓男<sup>1,2,3</sup>、佐藤 重光<sup>3</sup>、伊藤 大樹<sup>1,2</sup>、高橋 知香<sup>3</sup>、石川 里紗<sup>1</sup>、  
鎌田 綾香<sup>1</sup>、矢花 郁子<sup>1</sup>、木村 朋由<sup>1</sup>、高橋 和広<sup>2</sup>、森 建文<sup>1,3</sup>

<sup>1</sup>東北医科薬科大学 医学部 内科学第三(腎臓内分泌内科)教室、

<sup>2</sup>東北大学 大学院医学系研究科 内分泌応用医学分野、<sup>3</sup>東北医科薬科大学 医学部 統合腎不全医療寄附講座



**LB1-6 実臨床におけるサクビトリルバルサルタンの高血圧症における有効性と安全性調査  
Real-world effectiveness and safety data of sacubitril/valsartan in hypertension in Japan**

勝谷 友宏<sup>1</sup>、中津 文子<sup>2</sup>、江口 駿介<sup>2</sup>、中村 有美子<sup>3</sup>、松川 美幸<sup>3</sup>、家串 和真<sup>2</sup>、平光 伸也<sup>4</sup>

<sup>1</sup>勝谷医院、<sup>2</sup>ノバルティスファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部、  
<sup>3</sup>大塚製薬株式会社 メディカルアフェアーズ部、<sup>4</sup>平光ハートクリニック

**LB1-7 高血圧性腎障害マウスの腎糸球体ポドサイト障害におけるメカノ感受性イオンチャネル Piezo1 の役割**

**Roles of Mechanosensitive Ion Channel Piezo1 in the Renal Podocyte Injury of Experimental Hypertensive Nephropathy**

荻野 聡之<sup>1,2</sup>、吉川 慧<sup>1,2</sup>、長瀬 敬<sup>3</sup>、三上 香織<sup>1</sup>、長瀬 美樹<sup>1</sup>

<sup>1</sup>杏林大学医学部肉眼解剖学、<sup>2</sup>杏林大学医学部救急医学、<sup>3</sup>介護老人保健施設国立あおやぎ苑立川

**LB1-8 原発性アルドステロン症における副腎静脈サンプリング時の Laterality Index の最適カットオフ値の確立に関する国際多施設共同研究**

**Optimal lateralization index of adrenal venous sampling for surgical indication in primary aldosteronism: Results of an International Retrospective Cohort**

小林 洋輝<sup>1</sup>、中村 吉宏<sup>1</sup>、阿部 雅紀<sup>1</sup>、和田 典男<sup>2</sup>、一城 貴政<sup>3</sup>、Tomaz Kocjan<sup>4</sup>、山本 浩一<sup>5</sup>、立木 美香<sup>6</sup>、米谷 充弘<sup>7</sup>、Felix Beuschlein<sup>8</sup>、Martin Reincke<sup>9</sup>、成瀬 光栄<sup>6,10</sup>

<sup>1</sup>日本大学医学部 内科学系腎臓高血圧内分泌内科学分野、<sup>2</sup>市立札幌病院 糖尿病・内分泌内科、  
<sup>3</sup>済生会横浜市東部病院 糖尿病・内分泌内科、<sup>4</sup>Department of Endocrinology, Diabetes and Metabolic Diseases, University Medical Centre Ljubljana, Ljubljana, Slovenia、<sup>5</sup>大阪大学 老年・総合内科学、  
<sup>6</sup>独立行政法人国立病院機構 京都医療センター内分泌・代謝内科、  
<sup>7</sup>金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 未来型健康増進医学、  
<sup>8</sup>Klinik für Endokrinologie, Diabetologie und Klinische Ernährung, Universitätsspital Zürich, Zurich, Switzerland、  
<sup>9</sup>Medizinische Klinik und Poliklinik IV, Klinikum der Universität München, LMU München, Ziemssenstr. München, Germany、  
<sup>10</sup>医仁会武田総合病院 内分泌内科

**Late-breakingセッション2 <臨床>**

**9月16日(土) 16:40～17:40 第1会場**

座長：久松 隆史 岡山大学学術研究院医歯薬学域公衆衛生学分野  
甲斐 達也 かい内科クリニック

**LB2-1 日本におけるコントロール不良の高血圧に対する高周波腎デナベーションの費用対効果分析**

**Cost-effectiveness of radiofrequency renal denervation for uncontrolled hypertension in Japan**

菊尾 七臣<sup>1</sup>、田中 裕二<sup>2</sup>、Jan B Pietzsch<sup>3</sup>、Khoa N Cao<sup>3</sup>、Anne M Ryschon<sup>3</sup>

<sup>1</sup>自治医科大学 内科学講座循環器内科学部門、  
<sup>2</sup>日本メドトロニック株式会社 ヘルスケアエコノミクスアンドガバメントアフェアーズ、  
<sup>3</sup>Wing Tech Inc.

LB2-2 夜間高血圧患者を対象としたエサキセレン追加投与時の有効性ならびに上腕式及び手首式家庭血圧計の相関性：EARLY-NH 試験事後解析  
Efficacy of Esaxerenone and Correlation between Brachial/Wrist Home Monitoring Devices in Nocturnal Hypertensive Patients: Post-hoc Analysis of the EARLY-NH Study

苺尾 七臣<sup>1</sup>、塩境 一仁<sup>2</sup>、田口 貴史<sup>3</sup>

<sup>1</sup>自治医科大学 内科学講座循環器内科学部門、<sup>2</sup>第一三共株式会社 データーインテリジェンス部、<sup>3</sup>第一三共株式会社 プライマリ・メディカルサイエンス部

LB2-3 正脂血症を呈する従来治療抵抗性末梢動脈疾患に対して、LDLアフェレシス療法はABIとQOLを改善させる (LETS-PAD study)  
Lipoprotein apheresis improves ankle-brachial index and quality of life in patients with peripheral artery disease with controlled serum lipoproteins.

植田 瑛子、戸谷 義幸、涌井 広道、石賀 浩平、上原 立己、小林 竜、金口 翔、小豆島 健護、金岡 知彦、田村 功一

横浜市立大学医学部 循環器・腎臓・高血圧内科学

LB2-4 CureApp HT 高血圧治療補助アプリ利用患者のリアルワールドにおける降圧効果  
Real-world effectiveness of CureApp HT, a Digital Therapeutics for hypertension.

高木 雄亮<sup>1,2</sup>、谷川 朋幸<sup>1</sup>

<sup>1</sup>株式会社 CureApp メディカル推進部、<sup>2</sup>帝京大学臨床研究センター

LB2-5 降圧薬の夕就寝前投与と夜間血圧および心血管予後との関連  
Association of Evening and Bedtime Dosing of Antihypertensive Medication with Nighttime Blood Pressure and Cardiovascular Prognosis

成田 圭佑、星出 聡、苺尾 七臣

自治医科大学 内科学講座循環器内科学部門

LB2-6 家庭血圧測定日数の低下と認知機能障害の関連  
Association of number of days of home blood pressure measurement with cognitive impairment

星出 聡<sup>1</sup>、西澤 匡史<sup>2</sup>、鐘江 宏<sup>3</sup>、苺尾 七臣<sup>1</sup>

<sup>1</sup>自治医科大学 循環器内科、<sup>2</sup>南三陸病院、<sup>3</sup>元気プラザ

.....

Late-breaking セッション3 <臨床・疫学>

9月17日(日) 13:05 ~ 14:15 第1会場

座長：竹屋 泰 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻  
 椎名 一紀 東京医科大学循環器内科学分野

LB3-1 中学・高校生における血圧の実態調査

Blood Pressure Measurement and Survey for Junior High and High School Students

田中 敦史<sup>1</sup>、矢島 あゆむ<sup>1</sup>、北岡 かおり<sup>2</sup>、夏秋 政浩<sup>1</sup>、吉岡 吾郎<sup>1</sup>、矢野 裕一郎<sup>2</sup>、  
 西山 成<sup>3</sup>、野出 孝一<sup>1</sup>

<sup>1</sup>佐賀大学 循環器内科、<sup>2</sup>滋賀医科大学 NCD 疫学研究センター最先端疫学部門、<sup>3</sup>香川大学 薬理学

LB3-2 都市部地域住民を対象とする血圧の実態：吹田心不全重症化予防事業・吹田研究  
 NEXT ベースライン対象者を用いた検討

Current Blood Pressure in Urban Residents: the Suita Heart Failure Prevention Project and the Suita Study NEXT Baseline Surveys

小久保 喜弘<sup>1</sup>、松本 知沙<sup>1,2</sup>、中尾 葉子<sup>1</sup>、川内 はるな<sup>1,3</sup>、安井 裕香<sup>1,4</sup>、加藤 有花<sup>1,5</sup>、  
 寺本 将行<sup>1</sup>、松尾 実紀<sup>6</sup>、吉原 史樹<sup>6</sup>

<sup>1</sup>国立循環器病研究センター健診部、<sup>2</sup>東京医科大学検診予防医学センター、

<sup>3</sup>大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学、<sup>4</sup>同志社女子大学食物栄養科学専攻、

<sup>5</sup>大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻、<sup>6</sup>国立循環器病研究センター腎臓・高血圧内科

LB3-3 特定健診において高血圧の有所見を指摘されたと推察される対象者の、その後の血圧目  
 標値達成率と目標値達成に与える要因評価

The improvement of blood pressure amongst hypertensive patients who detected by the specific health checkup

田中 佐智子<sup>1</sup>、中津 文子<sup>2</sup>、江口 駿介<sup>2</sup>、家串 和真<sup>2</sup>、中神 啓徳<sup>3</sup>

<sup>1</sup>京都大学 大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 デジタルヘルス学講座、

<sup>2</sup>ノバルティスファーマ株式会社メディカルアフェアーズ本部、

<sup>3</sup>大阪大学大学院医学系研究科健康発達医学寄附講座

LB3-4 高齢外来通院患者における心血管リスク因子管理状況と生命予後の関連 The Nambu  
 Cohort Study

Cardiovascular Risk Factor Status and All-Cause Mortality in Elderly Outpatients  
 The Nambu Cohort Study

井上 卓<sup>1,2</sup>、松岡 満照<sup>3</sup>、新崎 修<sup>4</sup>、有馬 久富<sup>2</sup>

<sup>1</sup>おもしろまちメディカルセンター、<sup>2</sup>福岡大学医学部衛生公衆衛生学教室、<sup>3</sup>松岡医院、<sup>4</sup>友愛医療センター

LB3-5 早朝家庭血圧測定によるステージB心不全のリスク層別化と将来の心不全発症との関連  
 Risk Stratification of Stage B Heart Failure Using Morning Home Blood Pressure.

和地 純佳、成田 圭佑、星出 聡、菊尾 七臣

自治医科大学 内科学講座 循環器内科部門

LB3-6 機械学習を用いた心房細動新規発症予測モデル：個人リスクの定量化とその説明可能性  
Precise risk-prediction model for new-onset atrial fibrillation using machine learning techniques

鐘江 宏<sup>1,2</sup>、苅尾 七臣<sup>2</sup>

<sup>1</sup>医療法人社団こころとからだの元氣プラザ、<sup>2</sup>自治医科大学内科学講座循環器内科学部門

LB3-7 血圧および心血管代謝マーカーに対するイプラグリフロジンの長期的影響  
- PROTECT 研究サブ解析  
Long-term effect of ipragliflozin on blood pressure and cardiometabolic variables in type 2 diabetes: Insights from the randomized PROTECT study

齋藤 佑一<sup>1</sup>、田中 敦史<sup>2</sup>、苅尾 七臣<sup>3</sup>、小林 欣夫<sup>1</sup>、野出 孝一<sup>2</sup>

<sup>1</sup>千葉大学医学部附属病院 循環器内科、<sup>2</sup>佐賀大学 循環器内科、<sup>3</sup>自治医科大学 循環器内科

## Hypertension Research 2023 Update and Perspectives

一目瞭然、高血圧研究・最新情報2023!

9月17日(日) 13:05 ~ 15:05 第5会場

座長：茂木 正樹 愛媛大学大学院医学系研究科薬理学

星出 聡 自治医科大学 循環器内科

Hypertension Research 企画

HRUp Hypertension Research 2023 Update and Perspectives

茂木 正樹<sup>1</sup>、星出 聡<sup>2</sup>、苅尾 七臣<sup>2</sup>

<sup>1</sup>愛媛大学大学院医学系研究科薬理学、<sup>2</sup>自治医科大学循環器内科

## Keynote Lecture

9月16日(土) 15:45 ~ 16:25 第5会場

座長：神出 計 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻

KL Definition, Validation, and Replication of an Outcome-Driven Threshold for Aortic Pulse Wave Velocity

Jan A. Staessen

University of Leuven, Belgium

## スポンサードシンポジウム 1

降圧薬としてのMRBをリアルワールドデータから考える

9月15日(金) 10:30～12:00 第4会場

座長：樂木 宏実 大阪ろうさい病院 院長  
三浦 伸一郎 福岡大学医学部 心臓・血管内科学講座 主任教授

共催：第一三共株式会社

SS1-1 EAGLE-DH 試験に学ぶ血圧管理における MRB の有用性  
Esaxerenone in hypertensive patients who are at risk for heart failure: insights from EAGLE-DH trial

元木 博彦  
信州大学医学部循環器内科学教室 准教授

SS1-2 高血圧治療における MRB の効果と食塩感受性の関連 ～ ENaK 試験から考える～  
Relationship between the Effect of Mineralocorticoid Receptor Blockers (MRB) and Salt Sensitivity in the Treatment of Hypertension: From ENaK study

勝谷 友宏  
勝谷医院 院長 / 大阪大学大学院 医学系研究科 臨床遺伝子治療学 招聘教授

SS1-3 降圧薬としてのMRBをリアルワールドから再考する～EARLY-NH試験を含めて～  
Reconsidering the use of MRB as an antihypertensive drug from the real world perspective, including the EARLY-NH trial

菊尾 七臣  
自治医科大学内科学講座循環器内科学部門 教授

## スポンサードシンポジウム 2

Pathophysiology of Hypertension

9月16日(土) 16:10～17:40 第4会場

座長：Toshihiko Ishimitsu Utsunomiya Central Hospital, Japan  
Koichi Node Chief of Medicine, Saga University, Japan

共催：ノバルティス ファーマ株式会社 メディカル・アフェアーズ本部 / 大塚製薬株式会社 メディカル・アフェアーズ部

SS2-1 Pathophysiology of Hypertension -From a new perspectives-

Akira Nishiyama  
Dept. of Pharmacology, Faculty of Medicine, Kagawa University, Japan

**SS2-2 The Primary Hemodynamic Mechanism of Salt-Dependent Hypertension. Implications for Prevention and Clinical Management**

**Theodore W. Kurtz**

Professor of Laboratory Medicine and Director of Chemistry UCSF Health, Parnassus and China Basin Clinical Laboratories University of California, San Francisco, USA

総合討論 : Discussion

.....

**International Sponsored Symposium 1 - Joint program of HOPE Asia Network and JSH**

**Development of Renal Denervation in Asia**

**9月15日(金) 16:35 ~ 17:35 第5会場**

**Chairs : Ji-Guang Wang** The Shanghai Institute of Hypertension, Ruijin Hospital, Shanghai Jiaotong University School of Medicine, Shanghai, China

**Sungha Park** Division of Cardiology, Yonsei University College of Medicine, Severance Hospital, Seoul, South Korea

.....

Sponsored by : Medtronic Japan Co., Ltd.

**ISS1-1 Challenges in Hypertension Management for RDN**

**Kazuomi Kario**

Division of Cardiovascular Medicine, Department of Medicine, Jichi Medical University School of Medicine, Japan

**ISS1-2 GSR-Taiwan Update**

**Tzung-Dau Wang**

Cardiovascular Center and Divisions of Hospital Medicine/Cardiology, Department of Internal Medicine, National Taiwan University Hospital, Taiwan

**ISS1-3 RDN Guideline Update**

**Yook-Chin Chia**

Department of Medical Sciences, School of Medical and Life Sciences, Sunway University, Malaysia

Discussion : Current status of the RDN in each country

.....

**International Sponsored Symposium 2**  
**- Joint program of Asian Hypertension Society Network and HOPE Asia Network**

**Current status of out-of-office blood pressure monitoring in Asia**

**9月16日(土) 8:30 ~ 10:30 第5会場**

Chairs : Kazuomi Kario      Division of Cardiovascular Medicine, Department of Medicine, Jichi Medical University School of Medicine (JMU), Japan  
Akira Nishiyama      Dept. of Pharmacology, Faculty of Medicine, Kagawa University, Japan

Sponsored by : A&D Company, Limited

**ISS2-1 Current status of out-of-office BP monitoring in China**

**Ji-Guang Wang**

The Shanghai Institute of Hypertension, Ruijin Hospital, Shanghai Jiaotong University School of Medicine, Shanghai, China

**ISS2-2 Current status of out-of-office BP monitoring in Korea**

**Sungha Park**

Division of Cardiology, Yonsei University College of Medicine, Severance Hospital, Seoul, South Korea

**ISS2-3 Current status of out-of-office BP monitoring in Malaysia**

**Yook-Chin Chia**

Department of Medical Sciences, School of Medical and Life Sciences, Sunway University, Malaysia

**ISS2-4 Current status of out-of-office BP monitoring in Taiwan**

**Tzung-Dau Wang**

Cardiovascular Center and Division of Hospital Medicine/Cardiology, Department of Internal Medicine, National Taiwan University Hospital, Taipei City, Taiwan

**ISS2-5 Current status of out-of-office BP monitoring in Japan**

**Satoshi Hoshide**

Department of Cardiology, Jichi Medical University School of Medicine, Tochigi, Japan

**Discussion : Chairman, Speakers, Members of Asian Hypertension Society Network and HOPE Asia Network**

.....

## International Sponsored Symposium 3 - Joint program of HOPE Asia Network and JSH

### Approach to the Appropriate Use of ARNI Considering Hypertension in Asian Individuals and the Characteristics of ARNI Adaptation in Asian Ethnicity

9月17日(日) 10:00 ~ 12:00 第5会場

Chairs : Yusuke Ohya      University of the Ryukyus Hospital, Japan  
Masashi Mukoyama      Department of Nephrology, Kumamoto University Graduate School of Medical Sciences, Japan

Sponsored by : Novartis Pharma K.K. / Otsuka Pharmaceutical Co., Ltd.

#### ISS3-1 Role of angiotensin receptor-neprilysin inhibitor in hypertension and cardiorenal syndrome: more effective in Asian population?

Masashi Mukoyama

Department of Nephrology, Kumamoto University Graduate School of Medical Sciences, Japan

#### ISS3-2 Antihypertensive effect and positioning of ARNI

Mitsuru Ohishi

Department of Cardiovascular Medicine and Hypertension, Kagoshima University, Japan

#### ISS3-3 Introduction to Chinese guidelines and expectations for future use of ARNI

Ji-Guang Wang

The Shanghai Institute of Hypertension, Ruijin Hospital, Shanghai Jiaotong University School of Medicine, Shanghai, China

#### ISS3-4 Introduction to Taiwan's guidelines and expectations for future use of ARNI

Tzung-Dau Wang

Cardiovascular Center and Divisions of Hospital Medicine/Cardiology, Department of Internal Medicine, National Taiwan University Hospital, Taiwan

#### Discussion

## ランチョンセミナー 1

### ARNIの高血圧適応取得から2年

9月15日(金) 12:15 ~ 13:05 第1会場

座長 : Theodore W. Kurtz      Professor of Laboratory Medicine and Director of Chemistry UCSF Health, Parnassus and China Basin Clinical Laboratories University of California, San Francisco, USA

共催 : ノバルティス ファーマ株式会社 / 大塚製薬株式会社

#### LS1-1 変える 視点、支点、志点

下澤 達雄

国際医療福祉大学医学部 臨床検査医学 教授



LS1-2 腎臓の観点から見る ARNIの可能性

柴田 茂

帝京大学医学部 内科学講座 教授

ランチョンセミナー 2

9月15日(金) 12:15～13:05 第2会場

座長：伊藤 裕 慶應義塾大学医学部 腎臓内分泌代謝内科 名誉教授/予防医療センター 特任教授

共催：MSD株式会社

LS2 高齢者糖尿病管理UPDATE -高齢者糖尿病診療ガイドライン2023を踏まえて-

杉本 研

川崎医科大学総合老年医学 主任教授 / 川崎医科大学高齢者医療センター 副院長

ランチョンセミナー 3

9月15日(金) 12:15～13:05 第3会場

座長：茂木 正樹 愛媛大学大学院医学系研究科 薬理学 教授

共催：帝人ヘルスケア株式会社

LS3 骨粗鬆症と生活習慣病

中神 啓徳

大阪大学大学院医学系研究科 健康発達医学寄附講座 寄附講座教授

ランチョンセミナー 4

9月15日(金) 12:15～13:05 第4会場

座長：甲斐 久史 久留米大学医療センター循環器内科

共催：大塚メディカルデバイス株式会社

LS4 腎デナベーション Up to Date

田村 功一

横浜市立大学 医学部 循環器・腎臓・高血圧内科学

ランチョンセミナー 5

9月15日(金) 12:15～13:05 第5会場

座長：有馬 秀二 近畿大学医学部 腎臓内科 主任教授

共催：協和キリン株式会社

LS5 腎障害進展抑制を目指したマルチレイヤーアプローチ～腎性貧血治療を含めて～

古波蔵 健太郎

琉球大学病院 血液浄化療法部 診療教授・部長

## ランチョンセミナー 6

「スマート降圧療法」で切り拓く新時代の高血圧診療

9月16日(土) 12:25～13:15 第1会場

座長：石田 万里 広島大学大学院 医系科学研究科 心臓血管生理医学 准教授

共催：株式会社 CureApp

LS6 減塩にも貢献、期待広がるアプリによるスマート降圧療法

日下 美穂

日下医院 院長

## ランチョンセミナー 7

9月16日(土) 12:25～13:15 第2会場

座長：長谷部 直幸 江別市立病院 病院事業管理者(CEO)/旭川医科大学 名誉教授

共催：田辺三菱製薬株式会社

LS7 心腎貧血症候群における貧血治療の意義

内藤 由朗

兵庫医科大学 循環器・腎透析内科学 講師

## ランチョンセミナー 8

9月16日(土) 12:25～13:15 第3会場

座長：成瀬 光栄 医仁会武田総合病院 内分泌センター・臨床研究センター センター長

共催：富士フィルム和光純薬株式会社

LS8 原発性アルドステロン症診療ガイドラインと今後の課題

曾根 正勝

聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科 主任教授

## ランチョンセミナー 9

9月16日(土) 12:25～13:15 第4会場

座長：猪阪 善隆 大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学 教授

共催：アレクシオンファーマ合同会社

LS9 TMA(血栓性微小血管症)を理解する

柴垣 有吾

聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科 主任教授

## ランチョンセミナー 10

### 高尿酸血症と高血圧

9月17日(日) 12:05～12:55 第1会場

座長：土橋 卓也 製鉄記念八幡病院 理事長

共催：持田製薬株式会社 / 株式会社富士薬品

#### LS10-1 循環器診療における尿酸の管理・治療意義を考える

田中 敦史

佐賀大学医学部 循環器内科 特任教授

#### LS10-2 新たな視点から高尿酸血症治療を考える

古橋 真人

札幌医科大学医学部 循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座 教授

## ランチョンセミナー 11

9月17日(日) 12:05～12:55 第2会場

座長：市原 淳弘 東京女子医科大学 内科学講座 教授・基幹分野長

共催：富士レビオ株式会社

#### LS11 臨床イナーシャからの脱却のために ～原発性アルドステロン症の適切な診断・治療～

柴田 洋孝

大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座 教授

## ランチョンセミナー 12

### 超高齢社会時代の心不全診療

9月17日(日) 12:05～12:55 第3会場

座長：東 幸仁 広島大学原爆放射線医科学研究所 再生医療開発研究分野 教授

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

#### LS12 老年医学から見た高齢者心不全治療

山本 浩一

大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科学 准教授

## ランチョンセミナー 13

### 夜間血圧測定の意義と活用

9月17日(日) 12:05 ~ 12:55 第4会場

座長：有馬 久富 福岡大学医学部 衛生・公衆衛生学 主任教授

共催：オムロン ヘルスケア株式会社

#### LS13 家庭血圧計で測る睡眠時血圧 ～方法・要因・意義～

田原 康玄

静岡社会健康医学大学院大学 教授

## 市民公開講座

### 健康寿命延伸は高血圧管理から ～さあ家庭で自分の血圧を測りましょう～

9月17日(日) 13:30 ~ 15:30 特別会議場

司会：樂木 宏実 第45回日本高血圧学会総会 会長/日本高血圧協会 理事長/大阪ろうさい病院 院長

萩原 俊男 森ノ宮医療大学 名誉学長

島本 和明 日本医療大学 総長

共催：オムロン ヘルスケア株式会社

#### 開会挨拶

樂木 宏実

第45回日本高血圧学会総会 会長/日本高血圧協会 理事長/大阪ろうさい病院 院長

#### 市民公開講座-1 日本人はまだ減塩が必要ですか？

三浦 克之

滋賀医科大学NCD疫学研究センター センター長 教授

#### 市民公開講座-2 家庭血圧測定は健康長寿の秘訣です！

神出 計

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 専攻長 教授

#### 市民公開講座-3 血圧Q&Aセッション

勝谷 友宏

日本高血圧協会 理事/勝谷医院 院長/大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学 招聘教授